

単元 5章 交流回路の計算

時間	本時の目標	観点	A	B	C
1	複素数の概要について理解する	知技・態	複素数について理解できる	複素数を覚えた	複素数がわからない
2	共役複素数について学ぶ	知技・態	複素数の分数計算ができる	複素数の分数計算の式が建てられる	計算ができない
3	複素平面について学ぶ	知技・態	複素平面と複素数を繋げた考えができ説明できる	自分では理解している	理解していない
4	各種表示方法について学ぶ	知技・態	各種表示について説明できる	各種表示の1つは理解できる	理解していない
5	複素数の四則演算を行う	知技・態	計算し、正しい答えが出せる	途中まで計算できる	計算ができない
6	複素数とベクトルについて学ぶ	知技・態	複素数とベクトルが説明できる	説明できないが自分では理解している	理解していない
7	ベクトル図をかけるようになる	知技・態	ベクトル図が書け、合成もできる	書くことができる	書けない
8	複素数表示と極座標表示の変換ができる	知技・態	複素数表示と極座標表示にベクトル図を交えて理解できる	電卓では変換できる	変換できない
9	RLC各単独回路のVIZを知る	思表判・態	オームの法則を理解し計算できる	オームの法則は理解している	理解していない
10	RL直列回路を知る	思表判・態	位相を含めた理解はできる	電圧降下がわかる	何もわからない
11	RC直列回路を知る	思表判・態	位相を含めた理解はできる	電圧降下がわかる	何もわからない
12	RLC直列回路を知る	思表判・態	位相を含めた理解はできる	電圧降下がわかる	何もわからない
13	RL並列回路を学ぶ	思表判・態	位相を含めた理解はできる	分流がわかる	何もわからない
14	RC並列回路を学ぶ	思表判・態	位相を含めた理解はできる	分流がわかる	何もわからない
15	RLC並列回路を学ぶ	思表判・態	位相を含めた理解はできる	分流がわかる	何もわからない
16	記号法によるキルヒホッフの法則を習得する	知技・思表判・態	キルヒホッフの法則を用いて手計算できる	キルヒホッフの法則を用いて電卓計算できる	式がたてられない
17	記号法による重ね合わせの理を習得する	知技・思表判・態	重ね合わせの理を用いて手計算できる	重ね合わせの理を用いて電卓計算できる	計算できない
18	記号法による鳳テブナンの定理を習得する	知技・思表判・態	テブナンの定理を用いて手計算できる	テブナンの定理を用いて電卓計算できる	計算できない
19	ある回路網の計算をするために キルヒ、重ね、テブナンの好きな法則を用いて計算する	知技・思表判・態	3種類ですべて使える+仲間に説明可能	1種類以上使える+仲間に説明可能	聞けば理解できる
20	演習問題ががんばろう	知技・思表判・態	自ら理解し、人に教えられる	自らの理解は可能	何もできない